

# カンボジアでのりんごプロモーション

青森県農林水産物輸出促進協議会

## <実施概況>

| 区分 | 概要                                |
|----|-----------------------------------|
| 場所 | カンボジア 日系量販店(3店舗)                  |
| 期日 | 令和6年12月17日(土)～令和5年1月31日(火) 延べ75日間 |

## <フェアの概況>

○ポスター等で売場を装飾し、オリジナルパンフレットの配布や試食提供等により、青森りんごの品質の高さをPRした。

## <輸入業者・販売店舗の反応>

- 青森りんごは甘味と酸味のバランスが良いと評価は高く、王林が特に好評。一方で、もう少し甘味があるとよいとの意見もあり。食感は硬めを好む傾向で日本産への不満なし。
- 旧正月前には、中国産りんごもギフト用の大玉、文字入りなど外観の優れたものが多く入荷しており、一部の顧客からは、日本産はサイズが小さい、色づきが悪い、高いとの意見もあり。
- 富裕層の利用が多い1号店では、取っ手付きギフトボックスが好評で、りんご以外との詰め合わせを希望する顧客もあり。
- 日本産りんごは流通時期が旧正月前後に限られている一方、食味が良く、日持ち性に優れ、南半球産と北半球産のリレーにより通年供給されるエンヴィの人気が高まっている。

## <課題及び今後の対応等>

○旧正月シーズンにおける富裕層を対象とした試食宣伝等を継続しながら、現地の消費動向等に応じ、旧正月以外の時期への輸出期間の拡大を検討していく。

